

少年育成センター

自分から活動する子ども 昔の子どもと現代の子どもの

「最近の子どもは何もできない」という言葉をよく聞きます。「片づけもしない、手伝いもしない」、「自己主張はするが自分のことはできない」、「人の悪口を平気で言う」など、昔言は絶えません。本当でしょうか？今の子どもは、昔の子どもが苦手としたこと、例えば、男子がピアノを弾くこと、ダンスをすること、男女を問わずパソコンを扱うこと、人前でパフォーマンスや発表をすること、困っている人に優しく声をかけることなど、昔の子どもが躊躇したことを堂々と出来ませす。この大きな変化に対応出来ていないのはむしろ大人のように感じます。子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。現代の子どもは良さを認めて伸ばすこと、弱点を見つけて克服させることが大切です。

親の背中を見て子どもは育つ

次の名言があります。
『やってみせ、言ってみせ、聞かせて、させてみせ、褒めてやらねば、人は動かじ。話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず』

やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。』

子どもの育ちには必ず手本が必要です。保護者や家族、友達、教師、その子に関わる人たちみんなが手本です。とりわけ家族はとても重要な役割を果たします。幼少時、家族の思いが子どもの思いを上回ります。子どもは親の姿を見て育ちます。親がしていることを真似したがりです。そこで、子どもに身につけてほしいことは、親の姿で見せることが重要です。「子は親の鏡、親は子の鑑」という言葉があります。子どもを叱らなくて済むように、親が後姿を正す必要があるのかもしれない。

『子どものやる気』奪っていませんか

親が気を付けることは、子どもの意欲を高め継続させることです。子どもは自身で試行錯誤しながら能力を高めています。親から見ると物足りないことが多々あります。その時、親が代わって仕上げてしまうと子どもは意欲を失います。例えば作品を作るとき、周りの色々なものを見てそれを真似していきます。しかし、最初から上手にはできません。親はすぐにでも手を出したい気持ちになります。子どもが一



生懸命に活動しているときに、親の思いのまま、子どもの思いと異なることを助言・強制すると子どもは意欲を無くしたり、親任せになったりします。子どもが困って助けを求めたときに助けを求められたことについて、忙しくても丁寧に助言や手助けをしたいものです。ただし、必要以上の手助けは子どもの意欲や創造性を損ないます。このさじ加減を間違えないよう注意したいものです。

褒められて子は伸びる

子どもが、活動していることに対し、褒めることが大切です。褒めるポイントは、子どもが褒めてほしいところを褒めることです。そのためには、日頃から子どもの様子をよく見て、伸びた点や工夫していたことを褒めましょう。さらに、子どもを伸ばすためには、強制するのではなく、具体的な改善策をサラッと伝え、子どもが自主的に改善させるように仕向けると、さらに良い結果を得ることが多くなります。



▼問い合わせ
少年育成センター ☎73・3136

けんこうだよ！ 2 がん予防対策

ピロリ菌の検査って何をやるの？

ピロリ菌感染を調べるための検査をします。
・尿素呼吸試験（検査薬を飲む前と飲んだ後に紙バッグ等に吐いた息を調べます）
・抗体検査（血液や尿を調べます）
・便中抗原検査（便を調べます）
これらの検査で、ピロリ菌感染が判明したら、胃の内視鏡検査（胃カメラ）を行い、胃の粘膜に炎症（胃炎）が起きていないか調べます。

- ① 家族などに胃がんになった人がいる
- ② 塩辛いものをよく食べる
- ③ 喫煙している
- ④ 胃痛を感じることがある

4つの項目のいずれかに当てはまる場合は、ピロリ菌検査をお勧めします。早期発見のためにも、中学生以上の人は検査を受けることが望ましいと言われています。

次回は
ピロリ菌の
除菌方法を
紹介します



▼問い合わせ 健康課 ☎73・3014

地域商社

瀬戸内うどんカンパニー

Vol.2

CUOに北川智博さん(31)が就任

今年4月より、CUO（最高うどん経営責任者）の候補者を全国から公募し、地域商社事業を支援する『ふるさと名品オプ・ザ・イヤー実行委員会』の民間企業や、全国で先進的に地域商社に取り組んできた事業経営者などにより選考を行ってきました。その結果、遂に瀬戸内うどんカンパニーのCUOが決定し、8月25日、危機管理センターで就任会見を行いました。

CUOに就任するのは、東京都在住の会社経営、北川智博さん(31)。北川さんは、全国の地域産品をプロデュースする企業の代表を務め、商品開発やマーケティング、販路開拓にも精通しています。

会見で北川さんは、「地域や市役所の人たちの思いが強く、ここなら新しいチャレンジができる」と覚悟を決めることができました。早急に会社を設立し、できるだけ早くPDCAを回していきたい



▲多くの報道陣が詰め掛けた会見場

瀬戸内うどんカンパニーの経営トップ(CUO)が遂に決定。大勢の報道陣を前に、就任会見を行いました。

い」と抱負を述べました。

また、会見の中で横山市長は、「失敗することを恐れず、大胆に挑戦することが地方創生と考えます。就任されるCUOを市は全面的に支え応援し、その活躍と一緒に三豊の稼働力につなげていきたい」と期待を寄せました。

今年度は3つの事業を展開

瀬戸内うどんカンパニーは、今年度、実行委員会会員企業であるCAMPFIRE（キャンプファイヤー）のクラウドファンディングなどを活用し、①地元資源を生かした商品開発、②空き家をリノベーションした宿泊施設『うどんHouse』事業、③食文化などを体験観光化したツーリズム事業の3つを展開する予定です。

皆さんと想いを同じにして、誠心誠意がんばります。よろしくお願ひします！



▲北川智博CUO

▼問い合わせ
田園都市推進課 ☎73・3011